

第95春季年会「優秀講演賞（産業）」表彰

産学交流委員会

日本化学会産学交流委員会では、平成8年度開催の第72春季年会から若い世代の講演発表者の研究活動の奨励を目的に「講演奨励賞」を、平成20年度からは「優秀講演賞（産業）」と改称し、顕彰してきました。平成24年度からは、対象分野をアドバンスト・テクノロジー・プログラム（ATP）で実施される ATP ポスターに限定して、審査・選考、表彰を行うことといたしました。

この「優秀講演賞（産業）」は、「産業に対する寄与が期待される基礎的または応用的な概念、アイデア、実験手法、実験結果などについての発表であり、発表者の研究に対する主体性や貢献度が優れ、かつ今後の研究活動の一層の発展の可能性を有すると期待されるもの」に対して会長名で表彰するものです。

第95春季年会は3月26日（木）～29日（日）までの4日間、日本大学船橋キャンパスで開催され、審査希望のあった若手研究者（40歳以下の正会員および学生会員）の講演を対象に産業界の審査員が審査いたしました。産学交流委員会による選考委員会で慎重に選考の結果、今年度の受賞者として、申請のあった63件の中から下記の3名が選出されました。選考委員会で高い評価を得て表彰に値すると認定されたこれらの受賞者には、その栄誉をたたえ、さらに一層の研鑽を積まれますことを期待いたしまして、受賞者の所属機関長を経由して表彰状をお届けいたしました。

優秀講演賞（産業）受賞者一覧

【資源・環境・GSC】

1PC-020 *Zymobacter palmae* を用いた高効率 2,3-ブタンジオール発酵生産（東レ先端融合研）磯部匡平 氏

【新素材】

1PC-070 アラインの重合によるポリオルトアアリーレン類の直接的合成法の開発（東大院薬・PD）已上幸一郎 氏

【医療・ヘルスケア・バイオテクノロジー】

1PC-090 高感度核酸検査に向けた等温指数増幅反応系の構築（東工大院総理工・助教）小宮 健 氏

北海道支部支部長賞受賞者

北海道支部

北海道支部では支部活性化と化学の奨励を目的に、平成3年より北海道内高専生の成績優秀者を対象に「支部賞」、平成15年度より支部で活躍する若手研究者の研究活動を奨励するための「日本化学会北海道支部研究奨励賞」と北海道内の高校生化学系クラブ活動を奨励するための「日本化学会北海道支部研究奨励賞（高校生活動の部）」、また平成18年度より支部研究発表会にて優秀な発表を行った日本化学会学生会員を対象に「北海道支部優秀講演賞・優秀ポスター賞」の計4賞を制定し、毎年顕彰しております。さらに平成20年度より「化学グランプリ北海道支部長賞」を制定し、全国化学グランプリにおいて優秀な成績を修めた北海道内の参加者を対象に顕彰しております。

このたびは上記5賞について、平成26年度受賞者が以下の方々および団体に決定したことをお知らせします。

■北海道支部奨励賞（支部若手研究者）

七分勇勝（北大院地環研）、鱒渕友治（北大院工）

■北海道支部研究奨励賞（高校生活動の部）（北海道内高校生化学系クラブ）

函館大学付属柏稜高等学校、北海道有朋高等学校

■北海道支部賞（北海道内高専生）

立花由衣（函館高専）、合川史登（苫小牧高専）、佐藤優樹（旭川高専）

■北海道支部優秀講演賞（日本化学会学生会員）

大島 雄（北大院環境）、今野翔平（北大院総合）、佐藤

晋平（北大院生命）、篠原猛真（室蘭工大院工）、柴田明宏（北大院総合）、杉内瑞穂（北大院環境）、高木牧人（北大院総合）、高橋利尚（室蘭工大院工）、田村貴大（北大院総合）、塚原七星（北大院総合）、中川翔太（北大院環境）、坂東正佳（北大院薬学部）、溝田 萌（北大院総合）、宮地香奈（北大院総合）、吉田康平（北大院総合）

■化学グランプリ北海道支部長賞（北海道内中高生）

岩谷和樹（室蘭栄高）、岸名遼平（岩見沢東高）、鈴木颯一郎（岩見沢東高）、田中直斗（札幌南高）

（敬称略）